

校長室より

校長 宮下誉夫

「ありがとう」は幸せの始まり

このタイトルは、校長室にある「ありがとう、先生」という日めくりタイプのカレンダーの1日目の言葉です。31日分毎、いろんな言葉があり、自分自身にくさりと刺さったり、癒やされたりしていることもしばしばあります。最近、めくるのを忘れて、同じ言葉を毎日目にもすることもあります。実は、11月1日に開催された強歩大会開会式校長挨拶にこの言葉を引用しようかと思いきや、実際はありきたりの挨拶になってしまいました（この「ありがとう」の話はできませんでしたが、感謝の気持ちは持ちなさいという趣旨の話はしたと思う!）。強歩大会後の保護者アンケートには、北杜校生の挨拶に感動したという声が大変多く寄せられ、幸せな気分になりました。そのことを強く実感できた場面が本校の強歩大会を毎年心待ちにしてください高橋さんを始めとする近所やお付き合いのあ

る方々の応援して下さる姿です。皆さんはコース沿道で本校生徒に飴や飲み物のサービスをして下さるだけではなく、足に傷みのある生徒にはシップやコールドスプレーまで用意していただき、実際に処置までしていただいております。まさしく「ありがとう」の言葉で一杯です。

日めくりカレンダーの14日目に、「ありがとう」とごめんなさいは自分がいちばん先に言いなさい」という言葉があります。こんな言葉を自然と口にする生徒をより多く育て、自分もそうなりたいと思う今日この頃です。



進路指導の紹介

生徒の進路実現をかなえるために、様々な進路行事が行われています。年2回の進路ガイダンス、2年次のインターンシップ、一日看護師体験などの各種体験実習があります。

学力向上としては、土曜日午前中の「学びの時間」の土曜講座、夏季休業中の課外授業、3泊4日の宿泊学習会、校外模擬試験などがあります。またデジタル学習支援教材「Classi」で、日々の学習を記録（ポートフォリオ）、テストの配信などによって、主体的に学ぶ力を身に付ける自学自習力の強化をはかっています。



就職希望者に対する指導は、2年次の11月下旬から始まり、3年次の7月まで、週2回の頻度で放課後に行われます。

2年次は、基礎知識の確認、筆記試験対策を行います。3年次には、求人票の見方や履歴書の書き方、面接のマナー指導等、より実践的な取り組みを行い、9月からの就職採用試験に万全の態勢で臨みます。

夏季宿泊学習会

7月21日から24日の3泊4日、長野県南佐久郡南牧村において宿泊学習会が実施されました。1年生32人、2年生30人の計62人が参加し、一日10時間、4日間で33時間の学習に取り組みました。生徒たちはお互いが切磋琢磨し、自学自習の大切さなど、多くのことを学びました。

理数コース校外学習

10月4日、1年生が早稲田大学、2年生が東京農工大学、そして東京ガスミュージアムを見学する校外学習が実施されました。生徒たちの感想からは「大学生の生の声や、実際の大学の様子を見学できて良かった」等、大

福祉ライフデザイン系列

福祉ライフデザイン系列では、社会福祉の理念や意義を学び、自立した生活を支援するための介護技術や知識を習得します。また、家庭科（食物・被服・保育・住居）に関する知識や技術を習得し、実生活に生かし生活を向上させる能力を養います。

福祉コースに進んだ生徒は「介護職員初任者研修課程修了」の資格取得を目指します。



系列の紹介②

環境工学系列

環境工学系列では、道路や橋、上下水道整備など社会基盤整備の担い手を目指した学習を行います。また、近年、全国各地で自然災害が多発しており、災害への備えもたいへん重要となっており、建設会社では、自然災害への対応も担当しています。環境工学系列では、建設会社で道路や橋などの工事や維持管理、自然災害への備えを行うために必要な人材の育成を主としています。



編集後記

47号から紙面の様式が変わりました。写真をお楽しみに！

山梨県立北杜高等学校 TEL:0551-20-4025

ホームページはここから

アドレス <http://www.hokutoh.kai.ed.jp/>

校訓
古教創真
風岡義樹

北杜高校通信

杜をわたる風

平成30年12月25日

第48号



馬術部 躍動! 優勝
国体障害飛越

第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体 2018 2018.10.1~3 御殿場市

馬術部1年 石田滉樹

私は国体のような大きな大会に出場するのは初めてだったので、とても緊張しましたが、優勝することができてとても嬉しいです。今回は少年団体障害飛越競技に出場させてもらい、私は対戦相手の県が提供した馬に乗りました。普段乗ってる馬ではないため不安でしたが、山梨県の監督や、顧問の岡部先生のアドバイスを生かして乗ることができました。今回の結果は自分の力だけでなく、周りの多くの人の支えのおかげだということを忘れたいようにしていきたいです。

これからの練習や、学校生活を真剣に取り組んで、もっと活躍できるようがんばります。

馬術部3年 長澤梨恵

私は五日間の福井国体に出場し、普段とは違う大会レベルの高さに大変驚きました。また、自分に足りない部分やここでしか味わえない独特な緊張感を感じることができました。私は登録選手としてサポートという形で大会に関わることができ、優勝に貢献できたと思っています。国体で経験したことや学んだことをこれからの競技生活に生かしていきたいと思っています。



入賞作品『 藍 』

写真部 2年 小池美朝 (写真左)

私は今年度の芸術文化祭において、芸術文化祭賞を受賞させて頂き、2年連続となる全国総文祭への出場が決まりました。今回受賞した作品は、春の審査会でも金賞をいただいた作品でした。佐賀大会出場を目指して継続していき、今までの努力が実りとても嬉しく、頑張ってきて良かったです。

また、これも応援してくれる先生方や競いあう部員がいるからだと思います。これからも感謝を忘れずいっそう頑張りたいと思います。



文芸部 2年 興水華奈 (写真中)

今回、芸術文化祭賞を頂くことができました。驚きと同時に嬉しさでいっぱいです。書き手にとって、自分の作品に共感して貰えるのは、これ以上ない幸せです。私の詩の題材は日常生活の中のことです。今回は「言葉」にしました。言葉を目に見える形で残しておくのは不可能です。だからこそ儚く、大切にしたいと思うのでしょう。どうかして言葉をそのまま保存したいと願う「僕」の心情を詩に表しました。文芸部で年に数回発行する部誌では毎回テーマに沿った作品を書きます。これによって様々な物の見方を学びました。これからもたくさん書いて想像力、表現力を磨きたいです。

入賞作品『 永久保存 』

夏の風に溶ける
君の言葉
それは甘く爽やかな
チョコミントみたいだ

言葉が物体だとしたら
僕はきっと
君から貰った言葉すべてを綺麗な箱に入れて
忘れないように保存する

しかしそれは叶わない
どんな大切にしたいとしても
どんなに温かく
幸せになれたとしても

取り出したら手のひらで溶けて消えてしまう

言葉が液体だとしたら
僕はきっと
お洒落な瓶に入れて
毎日眺めることだろう
鮮やかに色づいたそれら
何分見つめても飽きないね

しかしそれは叶わない

どんなに美しくても
どんなに溢れそうだとしても
蓋ができないその瓶じゃ
蒸発して無くなってしま

言葉は保存できないから代わりに気持ちを覚えておこう
温かくて優しくて
ふわふわしていて滑らかで
至極幸福なこの気持ちを

いくつもいくつも積み積もったら
感謝を込めて
プレゼントする
色とりどりのドライフラワー
花束にしたら素敵でしょう？

君の眩しい笑顔は
夏の夢い夜空と共に
僕の心から離れなかった

ギター部 2年 宮沢菜月 (写真右)

ここからが、勝負だ。3年生が引退し、1、2年生での演奏が始まった。最初の頃は、パート内での課題が多く合奏どころではなかった。そこから解決策を日々の練習で探り、芸術文化祭賞を受賞し総文祭への出場権を得られた。これから先も、みんなで乗り越えて行きたい。

11月1日(木)快晴の中、強歩大会が行われた。台風の影響で途中の橋が落ち、当日はコース変更もあったが、沿道の応援のお陰で例年より早めにゴール出来た。

強歩大会



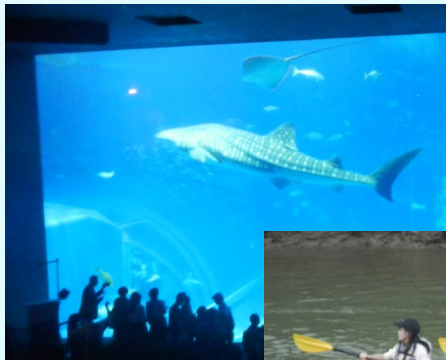
10月6日(土曜)今年も北杜高校の一大イベント「フェスタ杜のきらめき」が盛大に開催されました。当日は、おおくの保護者、地域の方に来場いただきました。今年度は5系列それぞれの出店以外に、5系列が連携し本校の農産物や竹炭やレシピ作りを行った「HOKUTOプロジェクト=ピザ販売」を行いました。また例年保護者の協力で行っている「豚汁」を「フランク」の販売に変更し、どちらも好評でした。フェスタを通じて、地域・保護者の方々に生徒との交流を喜んで頂けたと嬉しく思います。

ピザ焼き上がりました〜

生物資源系列
ピザ生地作りや材料の野菜を育てました。
環境工学系列
竹炭を夏に作り、当日は炭火を保つ仕事をしました。
福祉ライフデザイン系列
主にレシピ考案、ソース作りを担当しました。当日お客さんが手にしている姿に嬉しくなりました。
総合情報ビジネス系列
他系列が作ったピザを当日窯で焼き、販売を行いました。臨機応変に動け無事完売しました。
国際文化系列
一部の人はトッピングの盛りつけや役員として参加しました。



修学旅行〜沖縄〜



莫ら海水族館

11月13日から3泊4日で2学年は沖縄に修学旅行に出掛けました。沖縄の歴史、自然に触れ、平和や安全について改めて考えるよい機会となりました。



マリン体験



首里城

戦争体験講話

戦争体験を聞いた後、皆でつくた千羽鶴を平和祈念堂に献鶴し平和を願いました。

